

JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.151)

1. 衛生大会を開催

全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。

昭和25年に第1回が実施されて以来、本年度で67回となりました。

平成28年度は「健康職場 つくる まもるは みんなが主役」のスローガンのもと、10月1日～7日に実施されました。



豊田施設では、労働衛生活動の大切さを再確認することを目的として、10月3日(月)にJESCO、運転会社合同での衛生大会を開催しました。

この衛生大会では、先ず、所長より、JESCO社長の「全国労働衛生週間を契機として、心と体の健康の重要性について認識を深め、労働衛生活動の着実な実行を期待する」とのメッセージが事業所で働く社員に伝達されました。

また、運転会社の社長からは、労働安全衛生活動の大切さに関する訓示がありました。

2. 総合防災訓練の実施

地震発生時に被害を最小限に止め、事業所の全従業員の安全を確保する目的で、10月21日(金)に、地震想定での防災訓練を実施しました。

当日は、豊田市廃棄物対策課からもオブザーバー参加を頂き、万が一の際の見学者の方を含めた避難・点呼の訓練、施設内の緊急時の点検実施状況等について確認しました。



3. 豊田PCB廃棄物処理施設 秋期定期点検のご案内

豊田PCB廃棄物処理施設では、11月19日(土)～12月28日(水)まで、40日間をかけて秋期定期点検を行います。

詳細については、秋期定期点検終了後に改めてお伝えします。

4. 平成28年度安全セミナーについて

豊田施設では、事故再発防止のために平成22年度にとりまとめた豊田事業所再生計画に基づき、PCB処理を安全に進めるための教育訓練の一環として今年度も定期的に安全セミナーを開催しております。

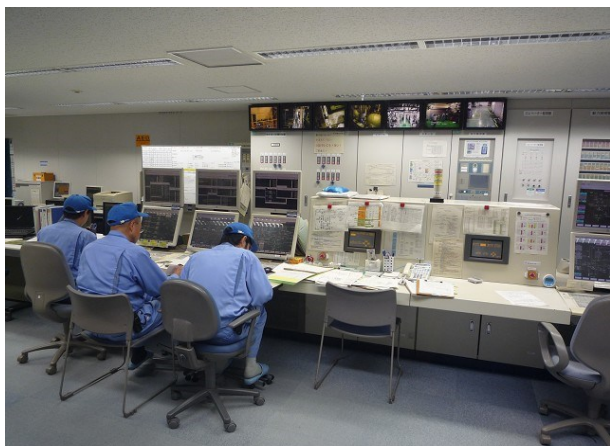


平成28年度も前年度に引き続き、全従業員を対象として、JESCOに関連する法令、過去の事故・トラブル事例、緊急時の対応、ヒューマンエラー防止策等をテーマとした年間12回の安全セミナーを計画しています。講師は所内のみならず外部からもお迎えして開催しております。

今年度6回目となる10月度の安全セミナーは、「豊田事業所再生計画、改善計画書の内容と作成に至った経緯」について、事業所長より講演があり、安全第一を再確認しております。

PCB処理事業紹介シリーズ 第24回

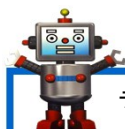
今回は豊田PCB廃棄物処理施設の中央制御室をご紹介します。



豊田施設の頭脳ともいえるべき場所で、各設備を分散型制御システム(DCS)を用いて24時間監視、制御しています。

また、施設内に21箇所カメラを設置し、ITVモニターで作業状況を確認しています。

その他、機械警備や消火設備などの管理も行っています。10月21日(金)に行った総合防災訓練でも、現地指揮本部として機能しました。



デジ丸

問い合わせ先

アザラシのピーちゃん

中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)
豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543
【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>